学校番号	２１５

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「詳述政治・経済」　（実教出版）						
副教材等	「2026 最新図説　政経」（浜島書店）　「政治・経済 10 分間テスト」（山川出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

新聞の報道、ネットニュースなどを通じて、今日本や世界でおきている事件・問題を知り、それらの背景や歴史などを考えることが大切である。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
現代の政治、経済、国際関係などを理解するための基本的知識の習得を行なう。
【思考力、判断力、表現力等】
現代の諸課題について、自分自身の意見・考えを持ち、公正な判断力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
政治・経済に対する関心と課題意識を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	政治・経済の問題について理解し多様な観点から見た知識を身につけている。	政治・経済の問題について考察し、公正な判断力を持ってその過程や結果を適切に表現している。	政治・経済に対する関心と課題意識を高め、なぜそうなったかを意欲的に考察する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	よりよい社会の形成に参加する私たち	日本国憲法の基本的性格 日本の政治機構と政治参加	a: 法や規範の意義及び役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し，個人や社会の紛争を調停，解決することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解している。 b: 死刑制度の是非や在日外国人の権利、憲法が保障する自由や権利について協働的に考察し，適切に表現している。 c: よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，司法参加の意義，政治参加と公正な世論の形成，地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 小テスト
	経済社会の変容	・経済活動の意義 ・経済社会の形成と変容	a: 現代日本の経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 b: 経済活動について多面的・多角的に考察し，表現させる。 c: よりよい社会の実現のために，経済社会の変容とその課題について多面的・多角的に考察，構想したことを社会生活に生かそうとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 小テスト

2学期	現代経済のしくみ	・市場機構 ・現代の企業 ・国民所得と経済成長 ・金融のしくみ ・財政のしくみ	a: 経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b: 市場経済の機能と限界，持続可能な財政及び租税の在り方，金融を通した経済活動の活性化について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c: 現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代経済のしくみにおける学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 小テスト
3学期	現代経済と福祉の向上	・経済の停滞と再生 ・日本の中小企業と農業 ・国民の暮らし ・環境保全と公害防止 ・労使関係と労働条件の改善 ・社会保障の役割	a: 現代日本の経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 b: 2000 年代以降，景気が拡大しても経済成長率が伸び悩んでいる理由について，多面的・多角的に考察している。 c: よりよい社会の実現のために，国民の暮らしや環境保全と公害防止等、その課題について多面的・多角的に考察，構想したことを社会生活に生かそうとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度